

令和3年12月末日

各従業員  
お取引先の皆様へ

令和3年10月（第10期）決算のご報告

温泉の素.com 株式会社  
代表取締役 鈴木健太郎

平素は、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。  
別紙の通り、第10期の決算がまとまりましたのでご報告申し上げます。

<はじめに・・・当期の主な動き>

■第10期はコロナ自粛で温泉施設の低迷続くも、企業販促・アニメで売上回復

温泉施設への販売を主力としているが、新型コロナウイルスによる観光自粛により観光客が減少し、温泉施設向けの売上が昨年同様に低迷した。

一方、企業販促やアニメの入浴剤に力を入れてきたが、その甲斐あって売上低迷分を補うことができた。企業販促やアニメ向けの制作例としてホームページに掲載することにしたので、閲覧いただきたい。またヤフオクやメルカリなどで「温泉の素」を探していただくと弊社の商品が高額で売買されているのが目立つようになってきた。大手企業やアニメの商品を手がけているのでホームページなど見ていただきたい。

■事務所・工場の移転

2020年9月より事務所や工場移転の為、費用が生じた。抗菌美装で取得した建物等は、倒産物件であり、取得時にはゴミが大量にあった。抗菌美装と温泉の素.comの従業員で片付けや掃除、ペンキ塗り、間仕切りの移動、トイレの修繕など行った。徐々に移転始めたが2021年2月には完全移転し、事務所工場が完全稼働した。

引越しや清掃、改修に伴う人件費が発生し、引っ越し代、カゴ台車、ホワイトボードに至るまでありとあらゆる備品類の買い直し、買い足しを行った。

飯田市工業課の補助金を活用するため、建物は抗菌美装で取得していただき、温泉の素.comは家賃を抗菌美装に納める形態となった。

■機械設備の投資

これまで液体物の製造として、オールインワンジェルやフェイスマスクなどを手がけてきた。今期、地元である飯田市の食品工場が大型の液体ミキサーを手放すことになり、格安で取得することができた。(2021年9月)手放した企業が約2年使用し(3年経過)したものであるが、いずれも中古として安く取得でき、良い設備投資となった。

液体加温ミキサー2機、大型コンプレッサー、自動充填閉塞機、ダンボール組立機、洗米機、ベルトコンベア、その他配管・電線もろもろ。合計すると新品約5000万円相当であるが、中古として約936万円で取得した。(但し、抗菌美装と共同取得したものがあり、一括償却資産20万円未満や少額償却資産30万円未満があるので、固定資産の機械などはさほど増えていない)

■色のスキルアップが進んだ。

9期にできなかった事として、色のスキルアップとしてのカラーコーディネーター資格の取得であるが、10期にできた。従業員のデザイナー(カラーコーディネーター取得済み者)が講師となって12回に渡り勉強し、7月に9名受験し、うち2名の合格者を得た。(本報告書作成時の第11期の11月には、2回目の試験で7名の追加合格となっている。)

これまで入浴剤は、成分、香り、色の3特色で製作していくことが大切であるとし、プロフェッショナルを育てる意味で、成分＝温泉療養指導士4名、香り＝アロマセラピーアドバイザー5名、カラーコーディネーターアドバンス9名の合格者を育ててきた。

今後のスキルアップとしてはまだ何も検討していないが、何らかの資格を目指しながらスキルアップしていく。

■損益計算書 内訳は比較貸借対照表をご覧ください。

【売上】売上 15,949 万円（対前年+3,918 万円=132.6%）

昨年はコロナの影響により観光客が落ち込み売上が低迷した。今年は、企業販促やアニメの入浴剤を開発することで売上を一昨年と同様の 1 億 5000 万円台まで回復した。

長年の SEO 対策や、小ロットによる生産体制、自社での袋への印刷などが功を奏した。検索エンジンでは、「温泉の素」「入浴剤 OEM」などのキーワードで 1 ページ目に出るようになってきている。新規顧客に対し、自社ホームページでの安心感の訴求のため、事務所工場などの様子を動画で作成した。こういったことも、企業販促やアニメなどの新規顧客獲得に役立っているものと思われる。企業販促とアニメ関連の売上は 2,987 万円である。

温泉施設向けの「温泉の素」では小ロット No1 となっていると思われるが、今後、「入浴剤の OEM」の分野でも小ロットの強みを活かして勝ち残っていけるものと確信している。これだけ手間の掛かる小ロットでは、しっかりとした仕組みを作らない限りおそらく他社は参入できないであろうと思っている。

化粧品の売上げは低迷している。それは温泉施設向けの温泉水入り商品であり、観光客が温泉地に動かなければ売れない商品だからである。コロナ禍の中では、今まで通りの力を注ぐだけとしている。

【仕入】仕入 4,498 万円（対前年+961 万円=127.2%）

期末の在庫棚卸し在庫が 371 万円増えた。去年と比較し香料が 50 万円、ダンボール等 127 万増加、包材 83 万増加、自社印刷用フィルム 168 万円増加、外注袋 110 万円増加しているのが要因である。売上のところで示したが企業販促やアニメ関連に力を注いだ結果、これらは全てに香料が使われ、また自社印刷用フィルムを使用する（納期 1 ヶ月かかる）ので事前に在庫し、このように増えた。ダンボールは販管費のところで示すが大きさの規格を替えたので一時的に新旧両方の在庫を持ったことが要因である。本書作成時点では、新規格に問題なく移行できたので、旧在庫は使用済みとなりほぼ無くなっている。

外注袋の増加は、取引先であるコニカミノルタ社のトナー工場火災により、ラベル印刷に使用するトナーが全国的に不足する事態となった。特に当社のトナーはアニメ向けの発色性の良い機種を選定し、その専用トナーを使用していたので、年間を通じて多く注文いただく施設の分は、ラベル貼りでなく一時的に外注印刷の袋に切り替えて在庫することで、ラベル印刷をせずに、トナーの節約に努めた。このため一時的に在庫が増えたものである。

【販売費及び一般管理費】 11,711 万円（対前年+1,975 万円=120.3%）

広告宣伝費：コロナにより展示会への出展取りやめによる 65 万円の減少

荷造り運賃：売上増加による荷造り運賃の 106 万円増加。仕入で述べたが、地味な努力であるがダンボール箱の規格を変えた。ヤマト運輸さん佐川急便さんなど同様であるが、縦横高さの合計と重さで送料が決まる。ダンボール組立機やダンボール結束機の導入により見直した。ダンボール箱への充填作業性も考慮しながら、結束性などを加味し、荷造り運賃の削減に努めた。翌期に荷造り運賃に効果がでる。 役員報酬：コロナ禍であり、代表者の役員報酬を 2020 年 5 月からゼロとしていたが、今期より元に戻した。結果、役員報酬が 226 万円増えた。

給与手当が 283 万円減っているが、これは退職者の補充分を抗菌美装で負担しているからである。工業課の補助金では実質 3 名以上の増員が抗菌美装に課せられている。今や当社で製造した温泉の素は抗菌美装でネット通販しており、年間売上として抗菌美装は 1200 万円の売上をしている。見合い分として交渉時に家賃として負担しているの、人件費が減っている訳ではなくむしろ増えている。

消耗品が増えているのは(437 万円)、引っ越しに伴うものと設備投資によるものである。例えば、エアコン 6 台で 34 万円。防水天秤 4 台 29 万円オフィスチェア 65 脚×19,800=120 万円。中古配管 200 万円。中古電気配線 20 万。製造指示システムの修正（ブラックリ

スト、進捗表、自動機ロス計算、名称切り替えなど) 37 万円。

次期は元に戻る。

水道光熱費は、建物が大きくなった分である。例えば夏場 8 月のエアコンがガスヒートポンプ方式であるが、ガス代 41 万円である。

地代家賃：1,411 万円の増加。内訳として、抗菌美装への支払いが下山工場分で毎月 110 万円である。3 年間ほどこの家賃支払いを行い、時期を見て抗菌美装と相談する。

【営業利益】 -260 万円 (対前年+981 万円=営業損失の減少 21%)

営業外収益・・・太陽光発電 105 万円 (-12 万円)、コロナ助成金 30 万円。

雇用調整助金 10 万円。(コロナ関連助成金として-544 万円)

コロナ借入利子補給 58 万円 他

営業外費用・・・利息 92 万円 (+45 万円)

【経常利益】 -123 万円 (対前年+399 万円=営業損失が 523 万円減少)

【当期利益】 -156 万円 (対前年+385 万円=当期損失が 385 万円減少)

#### 【総論】

損益計算書としてまとめる。売上は企業販促やアニメ関連で回復しつつある。コロナウイルス蔓延が収束し、温泉施設関連の売上が回復すれば企業として伸びていくだろう。本書作成時の 2021 年 11 月、12 月の売上は (第 5 波収束時)、堅調であった。仕入のうち在庫は減少する。化学原料などが値上げ基調なので慎重に対応していきたい。引っ越しも終わり、設備投資・修繕関連は落ち着いた。また、来期以降の成長の為の種まき・設備投資もしたので、タイミングを見て売上拡大に努める。ただ、人が足りない。

一言で言えば、コロナ禍の中において他分野で売上回復に努め、時期以降の売上を目指し引っ越しや設備投資を行った一年であった。

## ■貸借対照表

### 【流動資産】 8,370 万円（対前年－223 万円＝97.4％）

現金が大幅に減少した。－1,591 万円。設備投資等に関わるものである。

抗菌美装に短期貸付けとして 1000 万円貸し付けた。

繰り返しになるが、飯田市の工業課補助金では抗菌美装で取得した建物や設備等が対象になるので、その対象になるように貸し付けた。次期には抗菌美装から返済してもらう予定である。

通常の借入返済は約定どおり続けている。

売掛金や受取手形は 12 月末時点ですべて現金化していて不良債権はない。

### 【固定資産】 1,924 万円（対前年－255 万円＝88.3％）

今期取得したものは、機械装置中古ミキサー＋390 万円。一括償却資産として、中古ローラーコンベア＋14 万円、中古ベルトコンベア＋14 万円。中古縦型コンベア＋14 万円。中古コンプレッサー＋15 万円。中古スライダー12 万円。中古サニタリーポンプ 12 万円。中古タンク 12 万円などである。これらは 9 月に取得している。

※長期貸付金の 50 万円はここ 5 年以上同じ状態だが、不良債権化している。貸し倒れが起きれば、社長勘定借入金と相殺するか、利益が出ていれば貸し倒れ処理する。

### 【流動負債】 874 万円（対前年－149 万円＝85.4％）

買掛金の 538 万円（＋131 万円）は通常の買掛けである。

短期借入金 60 万円（－240 万円）（長野県信用組合）

### 【固定負債】 8,209 万円（対前年－171 万円＝97.9％）

長期借入金内訳	長野県信用組合	2,900 万円
---------	---------	----------

	八十二銀行	4,897 万円
--	-------	----------

	日本政策金融公庫	155 万円
--	----------	--------

	鈴木健太郎	257 万円（－994 万円）
--	-------	-----------------

※コロナが収まるまで、利子補給があるので 3 年据え置き分はとりあえず借りたまま。

通常の約定返済分は返済している。

### 【株主資本】 1,210 万円（対前年－156 万円）

資本が減少している。また代表者からの借入も 994 万円減少している。代表者個人のお金になるので、ここでコメントすることがどうかと思うが、その減少分は、抗菌美装の長期借入金にまわっている。抗菌美装は、新工場の家主であり、設備投資を抗菌美装で行った際に、温泉の素.com の役員借入を鈴木健太郎に返済し、同時に鈴木健太郎から抗菌美装に貸し付けたのである。

### 【総論】

毎月の返済額は 3 年 12 月時点で、八十二銀行 123 万円、長野県信用組合 34 万円、日本政策金融公庫 5 万円＝162 万円である。

銀行借入は予定通り返済している。コロナ資金の 4,000 万円分の返済（令和 6 年 4 月から返済開始）は、始まっていないが、現金で 4,200 万円持っているし、貸付けも 1,000 万円あるので心配ないだろう。

## 【第10期の重点施策】

### ■売上面

#### <温泉の素分野>

コロナ過が収まらないと観光客が戻らず伸びない。現状維持しながら様子を見る。

#### <入浴剤分野>

企業販促・アニメ関連の売上に期待する。

#### <化粧品の分野>

既存の温泉の素取引先を相手に少しずつ展開していく。昨年同様

### ■設備投資

#### <温泉の素、入浴剤、共通>

液体混合ミキサーの活用を考えていきたい。

今年は、大きな設備投資は考えていない。

### ■人的整備

コロナが収束次第、社長を交代する。これまで私、鈴木健太郎が抗菌美装の温泉の素事業部から始まって牽引してきた。約22年になる。私のモットーとして、人を育てるには、その役職に就かせて経験し覚えてもらうという考えがある。例えば、課長を育てるのは、「課長」という役職を与えて育てるという意味である。抗菌美装は社長を現代表の鈴木詠里子（2012年就任）に譲ったが、温泉の素.com(株)は10年経過したので、そろそろ「社長」を交代し育てなければならない。ワンマン社長から、社長が代わり、新しい風、新しい組織作りを目指したい。

# 決 算 報 告 書

( 第 10 期 )

自 令和 2 年 11 月 1 日  
至 令和 3 年 10 月 31 日

温泉の素, com株式会社

長野県飯田市中村1758番地2

比較貸借対照表

令和 3 年 10 月 31 日現在

科 目	資 産 の 部			
	当 期	前 期	増 減	前期比
	円	円	円	%
【流 動 資 産】	[ 83,704,727]	[ 85,940,076]	[ Δ2,235,349]	[ 97.4]
現金及び預金	42,823,653	58,737,264	Δ15,913,611	72.9
受取手形	230,640	0	230,640	
売掛金	16,143,213	16,818,205	Δ674,992	96.0
商 品	14,014,516	10,302,276	3,712,240	136.0
短期貸付金	10,000,000	0	10,000,000	
未収入金	90,205	82,331	7,874	109.6
関係会社勘定	402,500	0	402,500	
【固 定 資 産】	[ 19,248,496]	[ 21,800,518]	[ Δ2,552,022]	[ 88.3]
(有形固定資産)	( 16,532,189)	( 18,817,709)	( Δ2,285,520)	( 87.9)
建 物	5,069,162	5,451,739	Δ382,577	93.0
機 械 装 置	8,760,800	11,307,482	Δ2,546,682	77.5
車 輛 運 搬 具	298,058	597,910	Δ299,852	49.8
工 具 器 具 備 品	1,438,524	1,460,578	Δ22,054	98.5
一括償却資産	965,645	0	965,645	
(無形固定資産)	( 1,303,282)	( 1,788,189)	( Δ484,907)	( 72.9)
ソフトウェア	1,303,282	1,788,189	Δ484,907	72.9
(投資その他の資産)	( 1,413,025)	( 1,194,620)	( 218,405)	( 118.3)
敷 金	340,500	340,500	0	100.0
長期貸付金	500,000	500,000	0	100.0
保険積立金	572,525	354,120	218,405	161.7
資産の部合計	102,953,223	107,740,594	Δ4,787,371	95.6



比較貸借対照表

令和 3 年 10 月 31 日現在

負債の部				
科目	当期	前期	増減	前期比
	円	円	円	%
【流動負債】	[ 8,743,721]	[ 10,241,909]	[ Δ1,498,188]	[ 85.4]
買掛金	5,383,213	4,064,294	1,318,919	132.5
短期借入金	600,000	3,000,000	Δ2,400,000	20.0
未払金	1,185,608	946,115	239,493	125.3
未払法人税等	182,500	182,500	0	100.0
未払消費税	1,392,400	2,049,000	Δ656,600	68.0
【固定負債】	[ 82,099,700]	[ 83,819,400]	[ Δ1,719,700]	[ 97.9]
長期借入金	79,523,000	71,296,000	8,227,000	111.5
長期借入金役員	2,576,700	12,523,400	Δ9,946,700	20.6
負債の部合計	90,843,421	94,061,309	Δ3,217,888	96.6
純資産の部				
【株主資本】	[ 12,109,802]	[ 13,679,285]	[ Δ1,569,483]	[ 88.5]
(資本金)	( 20,000,000)	( 20,000,000)	( 0)	( 100.0)
資本金	20,000,000	20,000,000	0	100.0
(利益剰余金)	( Δ7,890,198)	( Δ6,320,715)	( Δ1,569,483)	( 124.8)
繰越利益剰余金	Δ7,890,198	Δ6,320,715	Δ1,569,483	124.8
純資産の部合計	12,109,802	13,679,285	Δ1,569,483	88.5
負債及び純資産の部合計	102,953,223	107,740,594	Δ4,787,371	95.6

## 比 較 損 益 計 算 書

科 目	当 期	前 期	増 減	前期比
	円	円	円	%
【純 売 上 高】	[ 159,493,272]	[ 120,311,449]	[ 39,181,823]	[ 132.6]
温泉の素売上高	156,414,733	116,693,667	39,721,066	134.0
化粧品売上高	3,078,539	3,617,782	△539,243	85.1
【売 上 原 価】	[ 44,986,360]	[ 35,368,675]	[ 9,617,685]	[ 127.2]
期首棚卸高	10,302,276	10,683,911	△381,635	96.4
温泉の素仕入高	48,135,527	32,638,167	15,497,360	147.5
化粧品仕入高	563,073	2,348,873	△1,785,800	24.0
合 計	( 59,000,876)	( 45,670,951)	( 13,329,925)	( 129.2)
期末棚卸高	14,014,516	10,302,276	3,712,240	136.0
売上総利益	( 114,506,912)	( 84,942,774)	( 29,564,138)	( 134.8)
【販売費及び一般管理費】	[ 117,113,384]	[ 97,359,723]	[ 19,753,661]	[ 120.3]
営業損失	( 2,606,472)	( 12,416,949)	( △9,810,477)	( 21.0)
【営業外収益】	[ 2,293,930]	[ 7,659,044]	[ △5,365,114]	[ 30.0]
受取利息	524	514	10	101.9
売電収入	1,047,064	1,170,210	△123,146	89.5
雑収入	1,246,342	6,488,320	△5,241,978	19.2
【営業外費用】	[ 924,680]	[ 472,253]	[ 452,427]	[ 195.8]
支払利息	924,680	472,253	452,427	195.8
経常損失	( 1,237,222)	( 5,230,158)	( △3,992,936)	( 23.7)
【特別損失】	[ 149,761]	[ 11,528]	[ 138,233]	[ *****]
固定資産売却損	0	11,528	△11,528	
固定資産除却損	149,761	0	149,761	
税引前当期損失	( 1,386,983)	( 5,241,686)	( △3,854,703)	( 26.5)
法人税住民税及事業税	182,500	182,500	0	100.0
当期損失	( 1,569,483)	( 5,424,186)	( △3,854,703)	( 28.9)

比較販売費及び一般管理費

自 令和 2 年 11 月 1 日  
至 令和 3 年 10 月 31 日

科 目	当 期	前 期	増 減	前期比
	円	円	円	%
広 告 宣 伝 費	196,950	847,388	△650,438	23.2
荷 造 運 賃	3,559,164	2,489,750	1,069,414	143.0
研 究 開 発 費	71,795	20,460	51,335	350.9
役 員 報 酬	5,170,000	2,910,000	2,260,000	177.7
給 与 手 当	47,569,082	50,403,213	△2,834,131	94.4
退 職 金	879,900	1,352,500	△472,600	65.1
雑 給	243,161	62,501	180,660	389.1
法 定 福 利 費	6,215,191	5,670,834	544,357	109.6
福 利 厚 生 費	3,077,239	2,271,308	805,931	135.5
減 価 償 却 費	8,509,588	9,141,441	△631,853	93.1
修 繕 費	419,710	914,500	△494,790	45.9
事 務 用 品 費	1,030,081	879,124	150,957	117.2
消 耗 品 費	7,358,541	2,979,231	4,379,310	247.0
水 道 光 熱 費	1,394,845	468,077	926,768	298.0
旅 費 交 通 費	2,888,314	2,574,430	313,884	112.2
支 払 手 数 料	782,275	1,167,608	△385,333	67.0
租 税 公 課	1,000,620	1,021,611	△20,991	97.9
交 際 接 待 費	420,775	410,602	10,173	102.5
保 険 料	3,691,720	3,118,340	573,380	118.4
通 信 費	487,581	228,663	258,918	213.2
諸 会 費	147,200	171,400	△24,200	85.9
車 輛 費	0	5,700	△5,700	
新 聞 図 書 費	124,172	24,522	99,650	506.4
地 代 家 賃	21,204,411	7,092,464	14,111,947	299.0
燃 料 費	254,068	520,239	△266,171	48.8
分 析 研 修 費	59,000	28,500	30,500	207.0
管 理 諸 費	56,553	56,553	0	100.0
貸 倒 損 失	125,000	0	125,000	
雑 費	176,448	528,764	△352,316	33.4
合 計	( 117,113,384)	( 97,359,723)	( 19,753,661)	( 120.3)